

血液・腫瘍内科（腫瘍）レジデント研修カリキュラム

血液専門医・腫瘍内科専門医を目指す研修。

研修目的

- がん治療専門医を目指す医師として、病初期から終末期まで、様々な病期における患者の個別の病状にあわせ全人的な対応がおこなえる能力を養う。
- 血液専門医の取得に向けて、成熟リンパ系腫瘍を中心とした血液疾患の診断・治療に関する専門的知識・技術を習得する。
- 腫瘍内科専門医取得に向けて、がん薬物療法全般についての理解を深め専門的知識・技術を習得する。
- 治験、医師主導試験への参画をとおり、新規治療開発の過程を理解する。

研修目標

1. がん医療にかかわる医師として必要な基礎的な知識と基本的な態度を身に着ける。
2. 血液専門医目標カリキュラムにのっとり、成熟リンパ系腫瘍を中心とした血液疾患患者の診断を適切に行い、治療方針を立て、患者と家族にわかりやすく説明できる。
3. 腫瘍内科専門医カリキュラムにのっとり、各種悪性疾患症例を受け持ち、その病態を理解し、エビデンスに基づく標準治療を計画できる。

4. 難治性がん患者と家族に対して、がん遺伝子パネル検査についてわかりやすく説明し、適切に検査を行うことができる。
5. 治験、臨床試験の登録・治療の実施を適切に行える。
6. 血液専門医、腫瘍内科専門医を取得あるいは取得に向けた準備をする。
7. 臨床研究を行い、論文にまとめる

年度別到達目標

1年目到達目標

- ・ 入院患者の主治医となり、指導医のもとで担当患者の診断・治療の知識、技術の習得を目指す。退院後は、指導医のもと継続して主治医となり、外来診療を行う。これにより疾患の全体像を理解する。
- ・ 腫瘍内科専門医を目指すものは、資格取得に必要な疾患領域、症例数を経験できるように、他診療科の研修について個別に対応する。
- ・ 研究活動も並行して行う。教育的症例の発表と報告(論文化)を行うとともに、2年次にむけて臨床研究の計画をたてる。

2年目到達目標

- ・ 一年次の知識、技術の向上・刷新にむけて、引き続き様々な病態の患者を担当する。

- ・ 1年次に立案・計画した臨床研究を実施し、発表し論文として報告する。
- ・ 臨床経験に応じ、血液専門医あるいは腫瘍内科専門医取得にむけた準備を継続、あるいは取得する。

指導体制

1. 血液・腫瘍内科（腫瘍内科）の指導医は2名（資格：日本内科学会総合内科専門医・指導医、日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医、日本血液学会血液専門医・指導医、日本造血・免疫細胞療法学会認定医、日本輸血・細胞治療学会認定医、がん治療専門医）。血液・腫瘍内科（血液内科）については別項に記載あり。
2. チーム医療体制を敷いている：レジデントには指導医のチェックがはいる。毎朝、診療科ミニカンファランスを行い入院患者の状況を共有する。入院患者・新外来患・相談症例について多職種カンファランスを週1回開催。毎週末、ミニカンファランスを開催。以上の細やかなカンファランスを介して、診断から治療方針にいたるまでチーム医療を実践している。同種移植症例は血液・腫瘍内科として多職種による無菌病棟カンファランスに参加する。
3. 他診療科と連携したチーム医療体制：悪性リンパ腫病理カンファランス（月1回）、放射線治療科合同カンファランス（月2回）、甲状腺外科合同カンファランス（月2回）。
4. 血液・腫瘍内科による英語論文抄読会（週1回）開催

5. 関連学会(以下)の学会、学会主催研修会や教育プログラムへの参加の支援

日本内科学会、日本血液学会、日本臨床腫瘍学会、日本癌治療学会、日本輸血・細胞治療学会、日本造血・免疫細胞療法学会、日本リンパ網内系学会、日本骨髄腫学会 等

研修内容

- ・ 病棟当番(当番制)日は診療科入院患者全体の対応
- ・ 指導医のもと、入院を担当した患者の外来診療を担当する。
- ・ 指導医とともに、初診患者の診療を行う。
- ・ 外来化学療法室当番医として、外来化学療法点滴中の患者に発症した有害事象に指導医の指示のもと対処する
- ・ カンファランスにおいて担当患者のプレゼンテーションを行う
- ・ 指導医のもと関連学会への発表を年1回以上行い、研修期間中に英語論文を1本以上執筆する。

週間スケジュール

1)入院

月	病棟診療 8:00 血液科と合同の血液腫瘍英語論文抄読会 8:20 診療科朝カンファランス
火	病棟診療 8:20 診療科朝カンファランス 16:00 血液・腫瘍内科カンファランス(造血幹細胞移植症例) 17:00 放射線治療合同カンファランス(第2、第4火曜日)
水	病棟診療 8:20 診療科朝カンファランス 16:00 腫瘍内科カンファランス(病棟・新患・外来相談症例) 18:00 KCC エキスパートパネル
木	病棟診療 8:20 診療科朝カンファランス 16:00 リンパ腫病理カンファランス(第一木曜日)
金	病棟診療 8:20 診療科朝カンファランス 17:00 診療科週末カンファランス

2) 外来：腫瘍内科外来にて診療。

研修評価方法

指導医ならびに部長による研修評価のほか、他スタッフにより逐次評価を受ける。また、年に一度、指導医による目標達成度のチェックと次年度の目標設定を行う。

最終改訂：令和4年3月16日